

製品名: Gz- α (リン酸化 Ser16) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab05753**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	

抗原情報

遺伝子名	GNAZ
別名	Guanine nucleotide-binding protein G(z) subunit alpha (G(x) alpha chain) (Gz-alpha)
遺伝子 ID	2781.0
SwissProt ID	P19086
免疫原	ヒト Gz- α (リン酸化 Ser16) 由来の合成ペプチド

背景

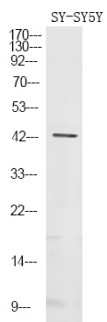
機能: グアニンヌクレオチド結合タンパク質 (G タンパク質) は、様々な膜貫通シグナル伝達系において、調節因子または伝達因子として関与しています。類似性: G- α ファミリーに属します。G(i/o/t/z)サブファミリーに属します。サブユニット: G タンパク質

は、 α 、 β 、 γ の3つのユニットで構成されています。 α 鎖にはグアニンヌクレオチド結合部位が含まれています。

研究分野

長期うつ病

画像データ



SY-SY5Y のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈で 4°C、一晩。二次抗体は 1:10000 希釈で 25°C、1.5 時間。